

福留光帆さんと県職員がヒョーゴの話題を発信!

尼崎市出身で、元AKB48の福留光帆さんがメインホストを務めるポッドキャスト(音声)番組「ヒョーゴ★トーク」を配信中。福留さんが県職員と共に、県が力を入れているユニークな取り組み等についてトークを繰り広げます。本年度は全20回を予定しており、火曜朝5時に最新回を配信。過去のアーカイブも聴取できます。(県広報広聴課)



ヒョーゴ★トーク

◆対応アプリ=Apple Podcast、Spotify、Amazon Music、YouTube

※各アプリメニューから「ヒョーゴ★トーク」を番組登録すると、最新話が自動的にダウンロードされます

詳しく述べ
県広報広聴課
078-362-3016
078-362-3903



ふるさとの景色に欠かせないサクラの木を守ろう

近年、サクラなどの木を枯死させる特定外来生物、クビアカツヤカミキリの被害が深刻化しています。伐採せざるを得ないケースも増えていることから、県では、今冬「桜の木を守ろうプロジェクト」を始動。サクラの名所で事前の予防対策を実施するとともに講習会を開催します。併せて、被害を防ぐには皆さんからの情報が重要です。成虫や、木くずと幼虫のふんが混ざったフラスを見つけたらお知らせください。ふるさとの景色に欠かせないサクラの木を守りましょう。(県自然鳥獣共生課)



防除ネット巻き等の対策とともに、虫の特性や予防手法に関する講習会も実施。

詳しく述べ
情報提供は
こちら


詳しく述べ


問 県自然鳥獣共生課 078-362-3389 F 078-362-3069

百手の儀式



香美町の御崎地区では毎年1月28日、集落の若い男性3人が的に101本の矢を射る「百手の儀式」が行われます。同地区は、1185(寿永4)年の壇ノ浦の戦いで敗れた平家の武将らが流れ着いたとされる地。その子孫が平家再興を願って弓の修練を積んだのが始まりで、今では、先祖を尊ぶとともに子どもの成長を願う年中行事となっています。当時は、袴姿の射手が矢持ち役の小学生らと「控えー、控えー、脇に寄れー」と声を合わせて平内神社まで練り歩き、ご神木に付けられた的に向かって5m離れた石垣の上から次々と矢を放ちます。地域で大切に受け継がれてきた伝統の行事です。(香美町香住観光協会)

問 香美町香住観光協会
0796-36-1234 F 0796-36-3388

詳しく述べ
こちら


スイセンの名所が 通年楽しめる施設に



灘黒岩水仙郷
南あわじ市灘黒岩2
一般600円、小中学生300円、未就学児無料 ※開花期間外は無料
0799-56-0720
0799-20-9054



階段のコースをゆっくり周遊すると15分~20分。